



No.155 前立腺のテンプレート針生検を受けられる方へ

ID @PATIENTID

氏名 @PATIENTNAME

経過 月日	入院日 /	検査日(検査前) /	検査日(検査後) /	検査翌日・退院日 /
治療・処置	リストバンドを装着します。 普段飲んでいる薬がありましたらお知らせ下さい。 入院中の内服について確認します。 確認のため、薬を飲んだ後の空袋は残して置いてください。 検査同意書を看護師にお渡しください。 21時に下剤を内服します。 	← 平日、8:30～9:00頃に医師の回診があります。静かにお部屋でお待ちください。 →		
		()時頃に浣腸をします。 検査は : 頃の予定です。 下半身麻酔で行います。 検査時間は当日の状況により変更になる場合があります。 看護師が声をお掛けしますのでお部屋にてお待ち下さい。 検査に行く前に検温をしてから行きます。	検査中より点滴開始となり、病棟に戻ってから も継続となります。 点滴が終了したら針を抜きます。 手術室で陰部の毛を除毛させていただきます。 	疼痛時の頓用薬を退院時にお渡しします。
検査・測定	身長、体重測定と検温をします。		検査後は必要に応じて検温をします。	朝、検温をします。
食事	昼から食事が出ます。 21時から禁食となります。 医師から経口補水の許可がある方は翌日指示された時間まで飲水が出来ます。(別紙参照)	引き続き禁食となります。 内服については医師の指示に従ってください。 内服の指示がある場合は少量の水で内服してください。	検査終了後、3時間後から飲水(水かお茶)ができます。 ペットボトル、ストロー等は枕元に置いておきましょう。	朝より食事が出ます。 
清潔	シャワーにお入りください。			
排泄			検査終了後、尿の管が入ります。	早朝に尿の管を抜きます。 自尿が確認され異常なければ退院となります。
活動	特に制限ありません。 長時間病棟を離れる際は看護師に声をお掛け下さい。		検査終了後、翌朝までベット上で安静です。 用事がある場合や痛みがある時、気分の悪いときなどは看護師に声をお掛け下さい。	朝の検温まではベッド上安静です。 検温の後からは歩行可能になり特に制限はありません。 病棟を離れる際は看護師に声を掛け下さい。
患者・家族の皆様への説明等	看護師より入院生活、病棟内の説明があります。(入院案内に同様の内容が記載されています。) 準備するもの パジャマ、寝たままでも飲める物品(ストローなど)水、お茶、翌日の食事に使用する、テープ式紙おむつ1枚	検査に行く前に、入れ歯、時計、めがね、かつら、セーフティボックスの鍵などの金属類を外し、排尿を済ませ病室でお待ち下さい。 寝衣のまま歩いて手術室へ行きます。 手術室に持参する物品は担当看護師に御確認ください。		水分は多めにとって下さい。1日1～1.5Lくらいが目安です。水分を多めにとり、尿を出すことが、排尿時痛・血尿の改善、感染予防に有効です。 朝食後退院の手続き、次回外来の説明をしますので、朝9時以降にスタッフステーションにお越しください。 『入院のご案内』の中のアンケートにご協力ください。
		検査当日の面会制限はありません。		

経過は個人差があります。ご不明な点は医師・看護師にお尋ね下さい。(上記内容は変更になる場合があります。) 東京医療センター 3階A病棟 2019.1.18. (Ver.3)(No155)
 ※この用紙は入院時にご持参ください。